

中日本炉工業株式会社



愛知県
海部郡美和町木折字八畝割8

1965年(昭和40年)設立
052-444-5141

代表取締役
後藤 峰男

<http://www.nakanihon-ro.co.jp/>

「小型真空熱処理炉」を 日本で初めて開発

真空熱処理炉を中心とした工業炉の設計・製造・施工・メンテナンスまで行う一貫メーカー。小型真空熱処理炉の国内シェアは50%以上を占める。

工業炉の設計からメンテナンスまで一貫して行う機械メーカー

顧客との綿密な打合せにより、最適な工業炉を提供しており、「小型真空熱処理炉」は国内トップシェア。創業以来「工業炉の総合メーカー」として、先進テクノロジーで熱処理業界に貢献してきた。また、自社の工業炉を使い、金属の焼入れ・コーティングの受託加工も事業化しており、集荷・集配も実施している。顧客サイドに立った視点での炉の開発と、修得した熱処理技術により様々な需要に対応している。



「小型真空熱処理炉NVF-30-P」

小型でタフな真空熱処理炉 (NVFシリーズ)

「モノづくり」の原点である金型や各種金属部品。その製作工程で金属の強靱性・耐摩耗性向上には、金属の熱処理工程が欠かせない。その一つである真空熱処理の全ての機能を、この1台に納めた。

- ・蓄積された熱処理ノウハウが生かされた設計。
- ・十分な安全機構とともに、焼入れ→焼戻しまでが全自動プログラムコントロールにて実現。
- ・ユーザーの要望に応える種々のオプションを用意。
- ・冷却速度、温度分布が良好で変形が非常に少ない。
- ・低価格に加え、コンパクト設計による省スペース、省エネを実現し、従来、炉の導入が難しかった中小企業からの需要に応えている。



熱処理前



熱処理後

プラズマ熱処理技術の共同開発

金属熱処理の短時間化を可能にするプラズマ炉の開発については、産官学共同プロジェクトとして、「プラズマ技術開発センター」に参画している。自動車部品、金属部品などに対する工業規模のプラズマ浸炭技術の適用を図り、熱処理業界のパイオニアとして次世代技術開発を推進している。